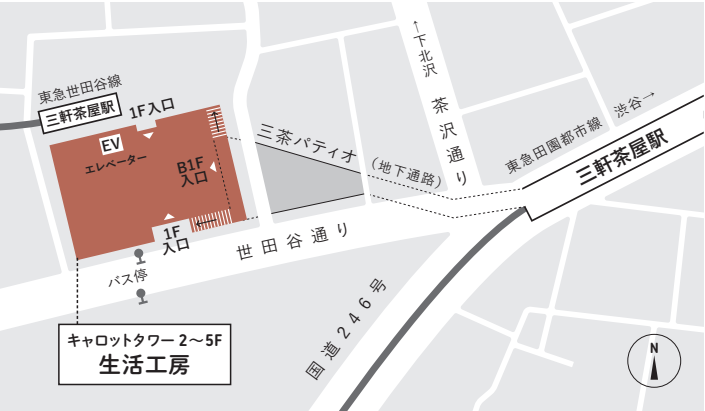


施設案内

5F	セミナールーム A・B 生活工房受付	音響・映像設備を備え、講習会や会議を行うことができます(定員48名)。A・Bの仕切りを外せば最大120名収容(机使用時は108名)。	 
4F	ワークショップルーム A・B	「A」はキッチンや調理器具などを備えた“ものづくり”スペース。「B」は可動パネルにより多様な展示に対応したスペース。	 
3F	生活工房ギャラリー	生活や文化に関する様々なデザインを独自の視点で提案・発信する展示スペース。新たな発見が暮らしを彩ります。	 
	市民活動支援コーナー	世田谷で活動する市民活動団体のため、打合せや作業スペース、プリンタや印刷機などを備えています。	
2F	八角堂	現在リニューアル準備中です。	

●トイレにはおむつ交換台があります。個室にチャイルドシートはありません。
●5Fには授乳室、3Fの多目的トイレにはオストメイト用設備を備えています。
施設のご利用について 詳しくは生活工房ホームページをご覧ください。

アクセス



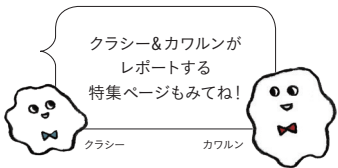
- 東急田園都市線「三軒茶屋」駅 三茶パティオ口徒歩5分
地下通路よりB1F入口に入り、キャロットタワー内のエレベーターをご利用ください。
- 東急世田谷線「三軒茶屋」駅 直結 ●東急・小田急バス「三軒茶屋」停留所そば

お問い合わせ

(公財) せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター 生活工房
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー
TEL 03-5432-1543 / FAX 03-5432-1559

website <http://www.setagaya-ldc.net/>

 twitter  facebook  Instagram



Design: Nakazo Katayama

PICK UP

1

うるしがうるおす、
山地の暮らし



独特な色遣いの漆器をかぶせた酒甕と涼山彝族の女性(中国)

ウルシ科の木は世界中に500種類以上あるとされていますが、いわゆる「漆」として使われる樹液が採取できるのは数種のみ。そのすべてが日本から中国の雲南省・四川省、ベトナム、ラオス、タイ、ミャンマー、そしてブータンまで続く照葉樹林帯の山間部に集中しています。



寺建立の寄進を求め漆の髙台を持って道端に立つバオー族の女性(ミャンマー)

ウルシの木に傷を付けると粘りのある樹液を流し、やがて黒く固まって傷を修復しようとします。まるで人間でいう血液のようなその自然治癒のちからを、人びとは天然の防水剤、接着剤として活用してきました。食器や家具、住居など日常のものだけでなく、さまざまな儀礼の道具や宗教建築にも使用されます。漆と人の歴史は、実に1万年以上前にさかのぼるといわれています。

世界各地の民族の装いや道具、所作を撮影・研究してきたデザインリサーチャー・井上耕一さんは、1980年代よりそうした漆文化圏とでもいべき地帯に興味を抱き、写真におさめ、また漆器も収集してきました。本展では、井上さん所蔵のチベットの拭き漆の漆器、中国・四川省の涼山彝族の酒器、ミャンマーの托鉢用の器や馬毛胎漆器、ブータンの懐中碗などを現地の写真も交えて展示し、漆とともに生きる人々の暮らしを紹介します。



三軒茶屋国道246号交差点

PICK UP

2

見落とされた
無数の日常と出会う

私たちは自分に見えている世界がすべてだと思いがちですが、さまざまな情報を〈選択〉したり〈省略〉したりしながら編集された、十人十色の日常世界に生きています。そこには実は、無意識に「見落としているもの」が無数にあるのかもしれません。

朝の通勤ラッシュ。ふと雑踏の中に佇んでみましょう。急ぎ足のスニーカーのきしむ音、鋭いハイヒールの音、引きずるサンダル音の音。さまざまな靴音が織り成す不思議なリズムが、雑音から心地よさに変わるかもしれません。

本企画は、研究者やアーティストとともに五感をフル活用し、日常空間で起こっていることと丁寧に向き合う方法を学び・体験するこ

とで、見落とされた無数の何かを味わい直すワークショップ・シリーズです。

はじめに、人がどのように日常世界をとらえているかを理論的に学ぶトーク。次に自分が聴き逃している多数の日常の音を再発見するフィールド・レコーディングと、身体をつかって見慣れた街と楽しくセッションするという2つのワークショップへと続き、街で起こる出来事と自分の意識や行動とのつながりを掘り起こしていきます。最後は、この全行程を撮影したドキュメンタリーの上映会で、全体を振り返ります。

本企画をととして、いつも同じように見えた日常が初々しく生まれ変わり、あなたと再会を果たすこととなれば幸いです。



「音を採取する様子」 Workshop：音



WORKSHOP

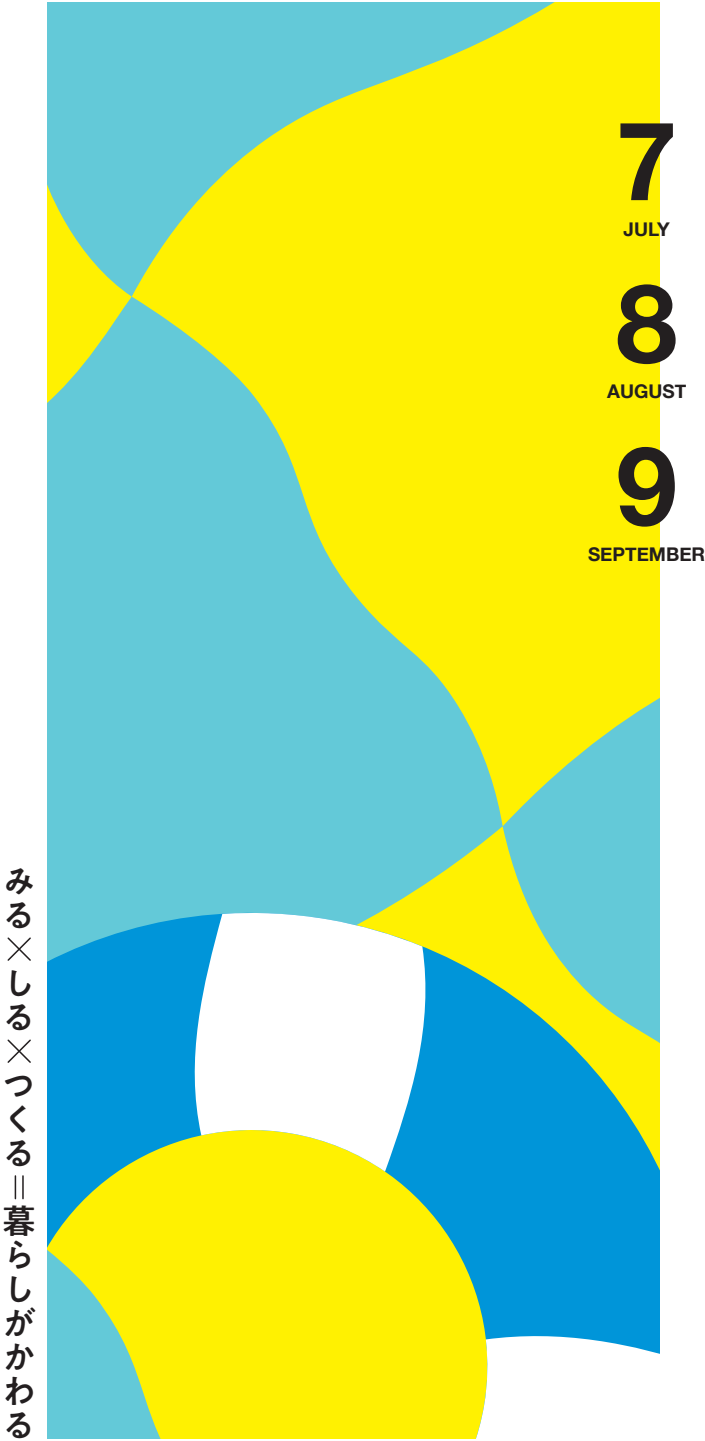
※詳細は中面をご覧ください

日常を見限らない―音と身体ワークショップ

| 9.9(日) → 12.1(土) 会場：生活工房ワークショップルームB他

- I ― Talk：私たちは日常空間をどのようにとらえているか 9.9(日)
- II ― Workshop：音 9.29(土) | 30(日) III ― Workshop：身体 10.13(土) | 14(日)
- IV ― Documentary：上映会 12.1(土)

2018 EVENT GUIDE



みる×しる×つくる＝暮らしがわかる。

世田谷文化生活情報センター

生活工房
Lifestyle Design Center

折紙生活展

——もしも折紙が日常に折り込まれたら!?

6.16 (土) → **7.16** (月・祝)
9:00～20:00 **入場無料**
会場：生活工房ギャラリー

折紙の可能性を伝える新進気鋭のグループ「折紙創作集団スクエア」が、ユーモアあふれる“もしも”の折紙生活空間を提案します。



「トイレットペーパーでつくったトイレ」 写真：SUMIRE

鈴木まもる・絵本原画と鳥の巣コレクション展 鳥の巣がおしえてくれること

7.21 (土) → **8.26** (日)
9:00～20:00 **入場無料**
会場：生活工房ギャラリー

鳥の巣には、新しいいのちを大切にはぐむための工夫がたくさんつまっています。本展では、絵本作家で鳥の巣研究家でもある鈴木まもるさんの絵本『世界の鳥の巣の本』より原画約20点と鳥の巣の実物約15点を展示し、その魅力と不思議に迫ります。



『世界の鳥の巣の本』(岩崎書店)より

鳥の巣をつくろう **ワークショップ**

8.1 (水) 14:00～16:30 会場：ワークショップルームA

さまざまな鳥が巣をつくる映像や、ほんものの巣を見たあとは、身のまわりにある材料を使って、自由に鳥の巣をつくります。

講師 鈴木まもる (絵本作家・鳥の巣研究家) 参加費 500円 (材料費込・保護者は無料) / 20名 (抽選) 対象 小学1年生～6年生 (親子参加可) 申込 7月18日 (必着) までに往復ハガキかメールにて

鳥の巣がおしえてくれること **トークイベント**

8.2 (木) 14:00～16:00 会場：ワークショップルームA

鳥の巣を知ること、いのちを知ること。実物の鳥の巣約20点とともに、鈴木さんが絵を描いたり、海外の鳥の巣の写真を見たりしながら、お話をしてくださいませ。

講師 鈴木まもる (絵本作家・鳥の巣研究家) 参加費 500円 (中学生以下無料) / 50名 (申込先着) 対象 小学生以上 申込 6月25日10:00より電話かメールにて

夏の子ども ワークショップ 2018

イシス編集学校×生活工房

① 大好きな本の伝えかた——読書感想文の編集術!

7.21 (土) | **22** (日)
14:00～16:30 ※各日完結
会場：イシス編集学校 本楼 (世田谷区赤堤 2-15-3)

講師 イシス編集学校 対象 小学3年生～中学生の親子2人1組
参加費 1,000円 / 各回20組 (抽選) 申込 7月9日 (必着) までに往復ハガキにて

② 14歳のワンピース

7.27 (金) → **29** (日)
10:00～17:00 制作
8.25 (土)
13:00～17:00 撮影会 ※全4日 (初日は必ずご参加ください)
会場：ワークショップルームA・B

講師 飛田正浩 spoken words project 対象 中学2年生女子 参加費 4,000円 / 15名 (抽選)
申込 7月13日 (必着) までに往復ハガキかメールにて

③ 創作楽器ワークショップとティコボのガラクタ音楽会

8.4 (土) 13:00～17:00 ワークショップ 身のまわりの「ガラクタ」から楽器をつくったあとは、ティコボによる創作楽器の音楽会を開催します。
17:00～18:00 音楽会
会場：ワークショップルームA・B

講師 山口とも (打楽器奏者、日本廃品打楽器協会会長) 演奏 Ticobo (ティコボ)
対象 小学1年生～中学生 (小学3年生以下は要保護者付添) 参加費 1,000円 / 30名 (抽選)
申込 7月21日 (必着) までに往復ハガキにて

④ 日常探検 LABO——ふくらむ! ポップコーンのふしぎ編

8.12 (日) ①11:00～13:00 ポップコーンがふくらむひみつを探り、カラフルな“ポップコーン星人”をつくって、食べて、楽しみましょう。
②15:00～17:00 ※各回完結
会場：ワークショップルームA

講師 日常探検 LABO (おかだゆか+西村隆ノ介+遠山美月) 対象 小学3年生～中学生
参加費 1,000円 / 各回20名 (抽選) 申込 7月28日 (必着) までに往復ハガキにて

⑤ おはなしいっぱい

8.22 (水) 11:30～15:00 おはなし会の夏フェス! 手あそび・読み聞かせなど、おはなしをおもしろく楽しむ3日間です。
8.23 (木) | **24** (金) 11:00～15:00
会場：ワークショップルームA・B

共催 世田谷おはなしネットワーク 対象 幼児～小学生 (親子でも参加可、幼児は保護者と参加) 参加費 無料 申込 不要、当日直接会場へ

※詳細は7月中旬に生活工房ホームページでお知らせします。

⑥ 食べられる物語——エディブル・アイランド!

8.27 (月) 13:00～17:00 材料はチョコレートやゼリー!? 探検家になった気分で、“食べられる島”を想像してつくりましょう。
8.28 (火) 10:00～16:00 ※全2日
会場：ワークショップルームA・B

講師 宮川園 (たべもの建築家) 対象 小学3年生～6年生 参加費 1,000円 / 20名 (抽選)
申込 8月13日 (必着) までに往復ハガキにて



「14歳のワンピース」 写真：ゆかい

日常を見限らない——音と身体のワークショップ

研究者やアーティストとともに、私たちが普段見落としている日常空間の出来事について、五感をフル活用しながら学び・体験して味わい直します。
※本企画は、全行程にカメラが入りドキュメンタリー作品として公開します。

I Talk：私たちは日常空間をどのようにとらえているか《理論》

9.9 (日) 13:00～15:00 会場：ワークショップルームB

生物・芸術・福祉の分野から、〈見る〉以外の方法で日常世界をとらえる新たな可能性について伺います。

講師 伊藤亜紗 (東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授)
参加費 500円 / 40名 (申込先着) 申込 7月25日10時より電話かメールにて



II Workshop：音《気づき》

9.29 (土) | **30** (日) 11:00～17:00 ※各回完結
会場：ワークショップルームB / 三軒茶屋周辺

街のなかで音を採取しながら、日常生活で聴きそびれている多様な音を再発見します。

講師 永田壮一郎 (音楽家 / 作曲家) 対象 高校生以上で録音機能付端末 (携帯電話やタブレット等) を当日ご持参いただける方 参加費 1,000円 / 各回15名 (抽選)
申込 9月15日 (必着) までにメール (応募理由もお聞かせください) にて



III Workshop：身体《実践》

10.13 (土) | **14** (日) 11:00～17:00 ※全2日
会場：ワークショップルームB / 三軒茶屋周辺

街に佇み、五感を駆使して感じ・想像したことを言葉にして、自分の内面と公共空間の深い繋がりを発見します。

講師 山崎広太 (振付家 / ダンサー) 対象 高校生以上 参加費 2,000円 / 15名 (抽選)
申込 9月15日 (必着) までにメール (応募理由もお聞かせください) にて



IV Documentary：上映会《振返り》

12.1 (土) 13:00～15:00 会場：ワークショップルームB

全行程の撮影・編集を担当する映像作家の三行英登さんをゲストに迎え、参加者の皆さんと今回撮影された記録映像を鑑賞しながら、本企画を振り返ります。

講師 三行英登 (映像作家 / グラフィックデザイナー) 参加費 無料 / 40名 (当日先着)
申込 不要、当日直接会場へ



世田谷アートフリマ vol.30

9.22 (土) | **23** (日) 11:00～17:00 **入場無料**
会場：セミナールームA・B
ワークショップルームA・B
市民活動支援コーナー



2日間で約160組のアーティストが集まる“ものづくりの祭典”。手づくりの雑貨やアクセサリ、クラフト作品の販売やその場で体験できるワークショップも。30回目を記念した企画も予定しています。ぜひ遊びにきてください!

出店者募集は7月下旬より下記のアートフリマ公式HPにて。
<http://artfleama.net/>

クライム・エブリ・マウンテン vol.2 「漆がつなぐ、アジアの山々」展

9.1 (土) → **10.21** (日)
9:00～20:00 **入場無料**
会場：生活工房ギャラリー
特別協力：井上耕一

ウルシの樹液をアジアの人々がどのように活用してきたか、漆製品と写真、映像などで探ります。

※詳細は扉面をご覧ください。



竹と馬の毛でベースをつくる、ミャンマーの馬毛胎漆器

国境に分断されている山地民を訪ねて (仮) **トークイベント**

9.8 (土) 14:00～15:30 会場：ワークショップルームA

1980年代より世界各地のリサーチを続けてきた井上耕一さん。漆に限らずアジアの山地で出会ったものや人の話を、スライドを見ながら語っていただきます。

講師 井上耕一 (デザインリサーチャー) 参加費 500円 (ミャンマーのお茶付き) / 50名 (申込先着) 申込 7月25日10時より電話かメールにて

※そのほか、漆のワークショップ (9月15日) や記録映像上映会 (10月6日) などを予定しています。詳細は7月下旬に生活工房ホームページでお知らせします。

朗読講座 豊かなことばの世界

暮らしを豊かにすることばの世界を「朗読」を通して楽しむ講座です。NHK日本語センターアナウンサーが、声の出し方、聞き手に伝えるための読み方を丁寧に指導します。

- 1** 水曜講座 (午前) 〈名作を読む〉
6.27 (水) | **7.4** (水) | **11** (水) | **25** (水) 各回10:30～12:30
講師：岩井正 (NHK日本語センター) 作品：立松和平著『海のいのち』
- 2** 木曜講座 (午後) 〈はじめての朗読〉
6.28 (木) | **7.5** (木) | **12** (木) | **26** (木) 各回13:30～15:30
講師：秋山隆 (NHK日本語センター) 作品：宮沢賢治著『セロ弾きのゴーシュ』
- 3** 金曜講座 (午後) 〈はじめての朗読〉
6.22 (金) | **29** (金) | **7.13** (金) | **27** (金) 各回13:30～15:30
講師：金野正人 (NHK日本語センター) 作品：芥川龍之介著『仙人』

会場：セミナールームA
受講料 (4回分)：一般20,500円、せたがやアーツカード会員18,500円 / 15名 (申込先着)
問・申込：(一財) NHK放送研修センター
TEL 03-3415-7121 (受付時間9:00～18:00) HP <http://www.nhk-cti.jp/>



ワークショップ / セミナーの申込方法

●電話 03-5432-1543 ●往復ハガキ / メール [希望イベント名・希望日時・住所・氏名・年齢 (学生は学校名・学年も)・電話番号を明記の上、下記宛先まで]
ハガキ：154-0004 世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー 生活工房宛
メール：info@setagaya-ldc.net (件名に希望イベント名を明記)